

【①分析：地域社会のニーズを分析】

1-1 地域にはどんな人がいますか？	社会人の男女、学生などに多く見られる。ジェンダーについて運動を起こしている団体
1-2 地域にはどんな問題がありますか？	上野大学の三浦まり教授らの「地域からジェンダー平等研究会」は、市町村議会の女性議員の数や自治体や企業の管理職に占める女性の割合などの統計資料をもとに、自治体等での男女平等の取り組みを調査し、「都道府県別ジェンダーギャップ指数」として公表しました。その結果、宮崎県は「政治」分野が47都道府県で最下位、「行政」分野が42位、「教育」分野が37位、「経済」分野が23位と、全体として悪い結果となっています。
1-3 誰が最も問題に直面していますか？	妊娠している女性、若い女性・男性から女性に対する扱いやなど 政治・地方自治体
1-4 その問題の真の原因は何ですか？	選挙運動を手伝ってもらうことへの周囲の意識 選挙運動にかかる費用と男女の所得格差 低い女性の当選率 ハラスメントを受けやすい 現状での立候補には届け出が必要 男性中心の政治

【②立案：持続可能な解決策の開発】 ※「原因」を取り除くには

2-1 誰がどう変わればよいですか？	男性がジェンダーギャップに対して理解を示す
2-2 どんな条件が必要ですか？	男性がジェンダーギャップ解消の取り組みについて理解し実行する
2-3 誰が利益を得ますか？	ジェンダーバイアスが引き起こす問題は女性だけではなく男性にとっても不利益となりうるものであり、すべての人間の人権を保障（きざん）する可能性があります。 ジェンダーバイアスが最も現れるのは、弱けなく使っている言葉や行動であり、弱ってきた社会や文化の崩壊を危惧するものであるために、あるコミュニティ内では根拠なく感じる側面もあります。しかし、私たちはさまざまな人と関わり、複数のコミュニティーを行き来しながら生きています。一人一人がより自分らしく生きやすい社会を実現できる

【議題となるテーマは？Next 5は】

①の心を元にあなたのグループのテーマは？	
めざすNext5に当てはまる内容は？	ジェンダー平等の実現

中間報告会	発表は3分45秒でした 発表者 大畑良 山口 小林 福島 木下
船松	理事はしっかりすること 内政的にはOK、ライフTPSってなに？ 実際に見る写真は誰が打込んだの？ 周りは理解していますか。順番はしっかり聞かれたことを答えてください。 皆で理解して行ってください。
藤松	女性部会あれば、誰かに聞いてみてください。皆で共有して把握して説明してほしい。
川越	委員長は必ずチェックすること。 説明とかの線取りもしかり確認して行う事。 ジェンダーギャップがどうなったら解決しますか。無くすためにはどうする？ 政治と経済が混ざっている。どちらかに分けたほうがいい。

事業計画

実施に至る背景 ※根拠をしっかりと記載する。	宮崎経済界では、企業における女性の労働環境やキャリアアップ環境が適切ではなく、女性活躍が難しい状態があります。原因としては、男女間の賃金の差、管理職に就任する女性の割合の低さにあります。若年層の集まりであるJCI宮崎から、女性が参加しやすい団体となることで、宮崎の経済界に対して発信していく必要があります。
目的	JCI宮崎から、宮崎県の経済分野で活躍できる女性を増やすことを目的とする
誰と一緒にできるか	宮崎男女共同参画センター・宮崎青年会議所女性会・県内の大学生
実施できる時期	年間を通して、段階的に実施する
どんなスケジュール感で準備が必要か	9月より、部会設置に向けた準備を行い、順次実施内容に即した準備を行っていく
実施できる会場は	宮崎市長プラザ会議室・大学構内などを検討
事業計画内容 目的を達成させるための手法 ※出来るだけ詳細を記載する	【施策の主旨】「JCI宮崎女性部会・宮崎支部」を設営 キャッチコピー #LEADtheMYZK_pj ...「私達がこの宮崎をリードしていく！」といった意味合い、SNS上での発信などで使用し、力強さやキャッチーさを演出する。 【施策の構成図】 内部改変・外部参込・未来創造という3つの輪で行っていく
【具体的施策】	①女性部会内意見交換会→「提言」を策定_内部改変 ②Instagramを使った、女性部会メンバーについての発信や宮崎で働く女性のライフTPS（コト）についての発信_外部参込（認知向上） ③JCI宮崎女性部会を設営_正式加盟ではなくも、参加できるイベントを行う_外部参込（認知・関心向上） ④女子大学生向け女性のキャリアや人生相談会を実施_未来創造 ⑤子育てや美容など、女性の関心が高いことに関するセミナーを実施する_外部参込（認知・関心向上） 実施にニーズのあるコンテンツやイベントを発信・実施することで、より多くの女性を巻き込みやすい環境を構築する。加えて、既に加盟しているJCI宮崎の女性メンバーの活躍を加速することで、一層の拡大へと繋げる。
【スケジュールイメージ】	2023年10月 JCI宮崎女性部会設置 / ②Instagram運用開始_定期的に発信 2023年11月 ③女性部会内意見交換会→「提言」を策定 2023年12月 2024年1月 2024年2月 新年度ママ向け相談会_準JCI宮崎女性部会を設営_正式加盟ではなくも、参加できるイベントを行う 2024年3月 2024年4月 拡大活動 2024年5月 高校生進学ママ向け_お受験相談会_準JCI宮崎女性部会も可 拡大活動 2024年6月 2024年7月 2024年8月 2024年9月 ④女子大学生向け女性のキャリアや人生相談会を実施（キャリアに悩むタイミングのため）_準JCI宮崎女性部 2024年10月 ⑤子育てや美容など、女性の関心が高いことに関するセミナーを実施する_準JCI宮崎女性部 2024年11月 2024年12月

地域	誰も取り残されない地域の実現	労働生産性を向上させる地域の実現	持続可能で安全な地域の実現
	社会	経済	環境
地域	地産地消の推奨 相対的貧困の改善 多様性を尊重した教育の推進 伝統の継承（宮崎の文化）	付加価値創造の推進 地域の魅力の発掘と発信 イノベーションの促進 DXの推進	再生エネルギーの利用促進 資源のサステナブルな生産と消費 エコツーリズムの推進 国土強靱化計画の推進
人財	健康意識の向上 ニューノーマルへの適応	ビジネスマッチング IT人財の育成	持続可能な消費行動の啓発 環境教育による環境保全促進
組織	ジェンダー平等の実現 JCブランドの確立と認知向上	会議の効率化 企業・学校・団体との連携	防災ネットワークの強化 環境経営の確立

8/9 ミーティング
女性の活躍する立場がない、ジェンダーギャップのどうしようところを置いているのでピックアップしてまとめる